

平成26年第3回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成26年3月28日(金)

午後1時30分開会

開催日時	平成26年3月28日	開会 1時30分 閉会 2時24分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊藤 恒子 委員長職務 代理者 鮎川志津子 委 員 宮本 誠	委 員 渡邊 恭秀 教 育 長 山本 修司	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 天野 建司 生涯学習部長 西田 剛 生涯学習課長 天野 文隆 庶務課長 関 次郎 学務課長 前島 賢 学務課長補佐 河田 京子 指導室長 河合 雅彦 指導室長補佐 神田 恭司	指導主事 平田 勇治 指導主事 川崎 岳彦 図書館長補佐 上石 弘美 公民館長 大関 勝広 庶務課庶務係長 倉澤 亮	
調 製	佐藤 菜穂子		
傍聴者 人 数	4名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	議案第 1 0 号	教育財産の取得の申出について
第 3	議案第 1 1 号	小金井市指定文化財の指定について
第 4	議案第 1 2 号	小金井市文化財保護審議会委員の委嘱について
第 5	議案第 1 3 号	小金井市スポーツ推進委員の委嘱について
第 6	報 告 事 項	1 平成 2 6 年第 1 回小金井市議会定例会について 2 図書館の蔵書点検の結果について 3 その他 4 今後の日程 5 平成 2 6 年度小金井市立学校長・副校長等の人事異動について
第 7	代 処 第 8 号	職員の分限処分に関する代理処理について
第 8	代 処 第 9 号	職員の併任に関する代理処理について
第 9	代 処 第 1 0 号	職員の分限処分に関する代理処理について
第 1 0	議案第 1 4 号	職員の人事異動について

伊藤委員長 それでは、皆様こんにちは。
 来る途中、桜もかなり開花していました。
 それでは、ただいまから平成26年第3回小金井市教育委員会定例会を開会する。
 日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、鮎川委員と渡邊委員にお願いする。

 (委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊藤委員長 次に、日程第2、議案第10号、教育財産の取得の申出についてを議題とする。
 提案理由をご説明をお願いします。

山本教育長 提案理由についてご説明する。
 小金井市立小金井第四小学校プール更衣室改築及び受水設備整備等工事に伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第28条第2項の規定により、教育財産の取得について小金井市長に申し出をする必要があるため本案を提出するものである。
 細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

関庶務課長 それではご説明する。
 第四小学校プール更衣室及びプール循環装置室については、既存建物が老朽化により不衛生であり、また受水設備についての老朽化が著しいため、今年度、25年度において改築及び整備等工事を行ったものである。
 改築工事に伴い小金井第四小学校プール専用付属室を新たに教育財産として取得したことが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第28条第2項の規定により、小金井市長に申し出をする必要があるため本件を提出するものである。
 説明については以上である。

伊藤委員長 説明が終わったが、何かご質問、ご意見等はあるか。どうぞ。

鮎川委員長
職務代理人

プール関連の施設は衛生面が重視される場所なので、
とてもありがたいことだと思う。

プールの関連施設は、使わない時期があるので改築等がしやすい
施設だと思う。他校について来年度以降、ご予定があったら教えて
いただけるだろうか。

関庶務課長

今回、四小が特に古いということなので今年度つけさせていただ
いた。

今のところ、プール更衣室等に関しては、具体的には、何年度と
いう計画では特にはない。

鮎川委員長
職務代理人

わかった。

伊藤委員長

ほかに。はい、どうぞ。

宮本委員

この受水設備整備というのがあるが、水道はたしか直結になって、
飲む水として直接設備と関係あるのか。要するに、どういう設備な
のか。

それから、飲むものであれば、やっぱり健康との関係があると思
うので、その辺がどうなのかを聞きたい。

関庶務課長

受水槽は、主にまず消火用として使う目的がある。あと、一部は
飲料水用に使う。今、宮本委員が言った直結水道については全校終
わっている。

具体的にこれは、蛇口をひねって飲めるようなところが直結水道
になっていて、それ以外の、例えば給食室の食器を洗うとかいった
ことに関して、飲料水用の受水槽から使うという形になっている。

以上である。

宮本委員

よくわかったが、受水槽ということになると、衛生管理上に、以
前、マンションの受水槽とかでいろいろ問題になったこともあると
思うから、そういう点に気をつけていただきたいと思う。

伊藤委員長 受水槽は毎月検査するのか、保健室か何かを中心に。それとは違うのか。

関庶務課長 頻度は今申し上げられないが、検査はしている。

伊藤委員長 自分の経験では、毎月それを出していたように思うので、宮本先生の心配は各学校で行われているのかなと認識しているが、とても大事なことなので、今後ともよろしく願います。
ほかはいいか。渡邊委員、よろしいか。

渡邊委員 はい。

伊藤委員長 それでは、お諮りする。議案第10号、教育財産の取得の申出については、原案どおり可決することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 異議なしと認める。本案は原案どおり可決することと決定する。
次に、日程第3、議案第11号、小金井市指定文化財の指定についてを議題とする。
提案理由をご説明願います。

山本教育長 提案理由についてご説明する。
平成26年2月12日付けをもって、小金井市文化財保護審議会会長から答申書が届け出されたことから、小金井市指定文化財の指定について本案を提出するものである。
細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

天野生涯学習課長 それでは、議案第11号、小金井市指定文化財の指定についてご説明する。
本件は、平成26年1月14日に開催された第1回定例会においてご協議をいただき、その後、小金井市文化財保護条例第41条第5項に基づいて文化財保護審議会に諮問していたものである。
平成26年2月12日に開催した平成25年度第4回文化財

保護審議会においてご審議いただき、同日付けで指定するに値する旨の答申をいただいたため、本案を提出したものである。

指定理由については資料のとおりであるが、樹高について、前回協議資料に提出した際には目測により仮の測定をしていたため、約14メートルと記載していたが、今回、指定するに当たって改めて計測したところ、約17メートルだったので、今回提出した資料においてはそのような数字になっているので、ご承知いただきたいと思う。

その他については、ご協議いただいた際説明したとおりであるので、詳細な説明は省略させていただく。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

説明があったが、何か。これについてはこの前、大分質疑させていただいたが、ほかに改めてあるか。よろしいか。

それでは、質疑を終了させていただく。

お諮りする。議案第11号、小金井市指定文化財の指定については、原案のとおり可決することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

異議なしと認める。本案は原案どおり可決することと決定した。

次に、日程第4、議案第12号、小金井市文化財保護審議会委員の委嘱についてを議題とする。

提案理由をご説明願います。

山本教育長

提案理由についてご説明する。

小金井市文化財保護審議会委員が、平成26年3月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するため、本案を提出するものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

天野生涯
学習課長

それでは、議案第12号、文化財保護審議会委員の委嘱についてご説明をする。

現在の文化財保護審議会委員、第4期の文化財保護審議会委員について、平成26年3月31日をもって任期満了となるため、次期文化財保護審議会委員の委嘱をするものである。

任期は、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間となっている。

小金井市文化財保護条例第42条の規定では、文化財保護審議会委員は7人以内とされているところであるが、本審議会については専門性が高く、適任者を探すことが困難ということもあって、今回は5人を候補者としているところである。

候補者名簿のうち、1番から4番までの方は再任いただくということで内諾をいただいている方である。5番の方については、現在、本市の文化財保護審議会に建造物のご専門の方がいないということから、東京都教育庁に適任者がいないか相談したところ、ご紹介をいただいた方である。

各候補者の専門分野、職業等については候補者名簿にお示ししたとおりであるので、そちらをご覧いただきたいと思う。

説明は以上である。

伊藤委員長

質問等はあるか。よろしいか。

それでは、以上で質疑を終了する。

お諮りする。議案第12号、小金井市文化財保護審議委員の委嘱については、原案どおり可決することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

異議なしと認め、本案は原案どおり可決することとする。

次に、日程第5、議案第13号、小金井市スポーツ推進委員の委嘱についてを議題とする。

提案理由のご説明をお願いします。

山本教育長

提案理由についてご説明する。

小金井市スポーツ推進委員が平成26年3月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するため、本案を提出するものである。

細部については担当から説明するので、よろしくご審議の上、

ご議決賜るようお願い申し上げます。

天野生涯
学習課長

では、議案第13号、小金井市スポーツ推進委員の委嘱についてご説明する。

現在のスポーツ推進委員、第25期スポーツ推進委員が平成26年3月31日をもって任期満了となるため、次期スポーツ推進委員を委嘱するものである。

任期は、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間となっている。

小金井市スポーツ推進委員に関する規則第3条において、スポーツ推進委員の定数は25人以内とすると規定されているところであるが、今回の委嘱候補者は23名となっている。

小金井市スポーツ推進委員選任要綱第3条第1項に選任の基準が規定されていて、団体推薦として公益財団法人小金井市体育協会から10人、総合型地域スポーツクラブであるNPO法人黄金井倶楽部から3人という推薦枠がある。残る12人については事務局推薦ということで、生涯学習課が選出することとされている。今回は、小金井市体育協会からの推薦者が8人しかいなかったということで、計23人の候補者が推薦されたところである。

この推薦を受けて、平成26年3月10日、同要綱第3条第2項に基づく選考会議を行って、候補者名簿に記載の23名を候補者に決定した。

候補者の委員歴、特技等については候補者名簿のとおりであるので、そちらをご覧いただきたいと思うが、全体の概要として、これまでは男性が1名多い状況であったが、今回は女性が3人多くなっている。また、平均年齢について53.3歳ということで、前期に比べ2.4歳、年齢が低くなっている。今回、比較的高齢な方がおやめになったのに対し、新たに推薦された方が若い方であって、これまでは一番若い方でも40代であったのが、20代の方が2人推薦されたという形になったので、このような結果になっている。

説明は以上である。

伊藤委員長

何かご質問、ご意見等あるか。どうぞ、鮎川委員。

鮎川委員長
職務代理者

スポーツ推進委員の方々は、小金井の体育的行事などでご尽力
いただいている、市の行事などでも、道での誘導等、多くのことを
してくださっている。

頭が下がる思いなのだが、それだけに、やってくださるお仕事も
大変多い。体育協会さんからの推薦が2名少なかったということだ
が、25名の定員ということであれば、あと2名、定員いっぱいまで
候補者の方がいらっしゃるといいという思いがあるのだが、この
後は難しいのだろうか。

天野生涯
学習課長

今回、2名足りなくなってしまったというところだが、選任する
ための基準として市内在住、もしくは在勤という条件がある。実は
今回、ご推薦したいと思った方はいたけれども住所が小金井市では
ないということがあって、今回は推薦できなかったということがあ
る。

ただ、25人以内ということでもまだ2名分枠があるので、途中で
もし候補になられる方がいらっしゃったら、そのときにまたお諮り
して委嘱するという事は可能になる。

鮎川委員長
職務代理者

わかった。では、あと2名追加で候補の方がいらっしゃることを
祈っている。

伊藤委員長

お仕事が大変なので、25名になると少しでも軽減されると思う。
ほかにはあるか。よろしいか。
それでは、質疑等を終了させていただく。

お諮りする。議案第13号、小金井市スポーツ推進委員の委嘱に
ついては、原案のとおり可決することにご異議ないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

異議なしと認め、本案は原案どおり可決することと決定する。
次に、日程第6、報告事項を議題とする。

報告事項1、平成26年第1回小金井市議会定例会について、お
願いする。

天野学校
教育部長

それでは、平成26年第1回市議会定例会について、学校教育部からご報告する。

初めに、一般質問についてであるが、5名の議員からご意見等をいただいたところである。全体的には、2月に降った大雪に対する対応というものが特徴的であった。

ほかに、今年度途中から開園した発達支援センター「きらり」との連携を一層強めていくこと、さらなる特別な支援を必要とする子どもたちへの支援、さらに将来を担う子どもたちが元気に育つよう、これまで進めてきた地域との連携についてご意見をいただいた。

また、土曜日の活用の推進及び教育委員会制度について、別の方からはスマホ依存問題についても大きな課題として取り上げられた。

教育委員会としては、個人情報への扱いや適切な利用時間等のルールづくりについて、学級活動や総合的な学習の時間、技術家庭等で学習し、道徳の時間でも情報モラルについて学習していること。また、学校のみならず家庭、地域と連携した取り組みとして保護者、地域住民の参加のもとに非行防止、犯罪被害防止教育を推進するセーフティ教室なども実施している旨、お話をした。

それから、学校給食費の消費税率の改定、5%から8%への反映については補助金を出すべき旨のご意見があったが、学校給食法では、給食の実施に必要な経費のうち施設や設備に要する経費、給食に従事する職員の給与などは公費で市が負担、それ以外の給食食材にかかる経費は児童・生徒の保護者が負担することとされ、給食費は利益が個人に還元される受益者負担に基づくものと考えられることから、保護者の皆様には給食費として給食食材の購入にかかわる経費のみを負担していただいている。

したがって、さらなる食材費への補助については学校給食のあり方、現在の市の財政状況も踏まえると困難というお話をさせていただいたところである。

それから、厚生文教委員会については、行政報告2件、学校給食費の改定について、学校給食の新たな展開についての進捗状況について報告をした。

最後に予算の関係である。各会計予算総括という資料をご覧ください。平成26年度の小金井市全体の予算の資料であり、上段に平成26年度の一般会計の当初予算規模がある。

351億5,000万円で、対前年度20億1,500万円の減となっている。

この大幅な予算規模の減の要因については、資料の中の性質別分類表をご覧ください。工事等の普通建設事業費の大幅な減ということが大きな要因で、建設事業費が約48億円から約25億円となり、約23億円の減となっている。その主なものとしては、平成25年度は（仮称）貫井北町地域センター建設、あかね学童保育所の建て替え、けやき保育園及びピノキオ幼児園移転改築、ベンチャー・SOHO事務所整備工事、東小金井駅高架下自転車駐車場などの建設事業があったが、平成26年度ではそれら建設事業が終了したことなどが主な要因である。

また、人件費についても、約66億円から約62億円と、約4億円減少している。

一方、消費税率の増加も相まって、物件費が約3億円、社会情勢から扶助費が約1億7,000万円増、特別会計への繰出金が約1億6,000万円増となっている。

続いて、目的別予算については、資料の歳入歳出予算前年度比較表の歳出の資料をご覧ください。款2、総務費が約1億1,000万円の減で、主に25年度実施された都議会議員、参議院選挙に要する経費が皆減したことによるものである。

款3、民生費では、生活保護費はさらに伸びているが、各施設の建て替え工事の終了に伴い、約2億2,000万円の減である。

次に、款8、土木費で約11億2,000万円の減。主な要因としては、JR中央本線連続立体交差事業が完了したことから、負担金で約6億4,000万円、JR中央本線まちづくり側道関連で約3億9,000万円の皆減、東小金井駅高架下自転車駐車場関連で約2億円の減となっている。

それから款10、教育費では総額36億3,413万3,000円となり、前年度42億2,247万5,000円から約5億9,000万円の減となっている。ちなみに、教育費の予算は耐震補強工事が行われた最終年度である平成20年度は約46億円だったが、以降、35億円から36億円程度の規模であるので例年並みの規模といえる。

教育費が減となった主な要因は、国体の終了及び北町センターの竣工に伴うもので、国体関係で約1億4,000万円、

北町センター関係で約7億1,000万円の減となっているところである。

細部としては、教育委員会の庶務的予算である教育総務費では約7,000万円の減となっている。その主な要因は、事務局費で約1億3,000万円減となっており、退職手当が約1億4,000万円減、小学校給食調理非常勤嘱託職員報酬、約5,000万円減となっている。一方、教育施設整備基金では約4,500万円積み立てる予算が生まれ、4,500万円増となっている。

続いて小学校費だが、約1,500万円増となっている。その内訳だが、学校管理費の人件費で約8,000万円減となっているが、学校保健給食費、約1億2,000万円増で、学校給食調理委託料の新規計上によるものである。また、学校建設費、約2,000万円減で、主に平成25年度に実施された非構造部材改修工事が一定の進捗を見たことからである。

なお、平成26年度の周年行事は、前原小学校が50周年となっている。

続いて中学校費だが、約1億6,000万円の増となっている。学校管理費で約300万円、教育振興費、約200万円の増となっている。学校建設費が約1億5,000万円増となっている。主な要因は、南中学校運動場芝生整備関連で約9,700万円、第一中学校屋内運動場床等改修で約5,500万円増である。

なお、平成26年度の周年行事は、第二中学校が60周年、東中学校が50周年となっている。

それでは、学校教育部の平成26年度の主なレベルアップの予算である。先ほどご説明した教育施設整備基金積立金、約4,500万円、小中学校屋内運動場等の天井落下防止対策の点検、それから南中学校の運動場の芝生化、小学校4校のトイレ改修工事や第一中学校の体育館床等改修工事などの施設整備費、市立小学校特別支援学級に在籍しておりスクールバスを利用していない児童へのGPS携帯端末を貸与する新たな予算、教育相談等非常勤嘱託職員の安定的措置のため、2人分の新たな予算、スクールソーシャルワーカー2人から3人への増のための予算、特別支援教育支援員の5人から6人への増のための予算などが計上されているところである。

来年度の事業の詳細については、次回の委員会などで各課の主な事業として報告ができればと思っているところである。

学校教育部からは以上である。

西田生涯
学習部長

続いて、生涯学習部関係についてご報告をさせていただきます。

第1回定例会においては、議案関係から申し上げますと、生涯学習課から提出したものが2件あった。議案第28号、小金井市立清里山荘の指定管理者の指定について及び議案第29号、小金井市総合体育館及び小金井市栗山公園健康運動センターの指定管理者の指定について、いずれも前期5年間の指定期間が3月31日に満了するため、小金井市指定管理者選定委員会への諮問、答申及び2月18日に開催された本委員会での市長提案の決定を経て、3月7日の厚生文教委員会に諮り、3月7日の厚生文教委員会、3月24日の本会議とも可決という形になって、28、29と、いずれも26年度から実施をするという形になっている。

続いて一般質問である。今回は2月23日に、日曜議会ということで市長の施政方針に関する質問があった。会派1人当たり15分で計算し、割り当てられた時間内で会派ごとに質問し、基本的に市長が答弁をするというものであった。

生涯学習部関係で申し上げますと、市民協働に関する全般的なものについて1名の議員から、生涯学習課に関連しては、小金井桜、チャレンジデーに関して2名の議員から質問が出てきたところである。

いずれについても、現状と今後の予定についてご説明を申し上げたという状況である。

それから、通常的一般質問としては、生涯学習課関連で3つの質問が3名の議員から行われた。健康づくりに関して、スマホのウォーキングアプリを使った活用をしないかということ、あるいは放課後の居場所づくり、特に中学生に関すること、それから小中学校の土日の活用についてどのようなことをしているのかということについて、いずれについても現状と今後の考え方等についてご説明を申し上げたところである。

報告事項の1、資料のとおり、質問の項目については今申し上げたとおり、簡単に一覧にしたものを配付させていただいているので、後ほどご覧いただければと思う。

次に、厚生文教委員会の関係である。厚生文教委員会は、3月7日と3月19日に開催された。生涯学習部関係では、3月7日に、

さきにご説明した議案28、29の2件の審査のほか、公民館から貫井北センターの進捗状況についてということで行政報告を行っている。

内容については、4月1日からオープンができるということで報告させていただいたという中身になっている。

続いて、平成25年度補正予算第7回最終補正についてである。生涯学習部関係は、歳出は社会教育費全体で7,641万1,000円の減、保健体育費で2,331万3,000円の減となっていた。主に契約差金、未執行の事業、人件費の調整といった最終補正としての整理を行っていて、可決をされたものであるが、特に契約差金で大きなものとしては、スポーツ祭東京に要する会場設営委託料の契約差金が3,350万1,000円、未執行のものとして大きなものとしては、社会教育費として来年度に延伸された玉川上水歩道橋撤去工事費7,000万円といったものがあつた。

続いて当初予算である。新年度予算は起立多数で可決されたところであるが、歳出は、先ほど細かい説明が学校教育部長からあつたので簡単に説明させていただくが、社会教育費全体で7億8,947万7,000円、これは25年度が13億6,354万6,000円、24年度は7億1,383万円であつたが、主な要因としては、先ほど学校教育部長も申し上げたとおり、北町センターの建設費の関係が皆減しているということで、例年並みの予算に変わったということでご理解いただければと思う。

保健体育費は3億3,042万5,000円ということで、平成25年度の4億4,113万2,000円からは減っているが、こちらは先ほどもご説明したとおり、国体関係のものが皆減しているということである。

生涯学習部としての主な事業、レベルアップ、新規事業ということについてであるが、新規事業については、チャレンジデーが今回開催されるということで、200万円の予算を措置している。

そのほかだが、先ほどの補正予算のところで申し上げた玉川上水歩道橋の撤去工事費に人道橋の設置工事をあわせて平成26年度に実施するというので、こちらの予算が措置されている。

説明は以上である。

伊藤委員長 なかなか全てが理解できたかどうか分からないところがあるが、非常に精査されて事業が行われているということがご報告の中に拝察することができた。何かあるか。

渡邊委員 鈴木成夫議員の中で、45年ぶりの積雪ということで書いてあるが、2月の第1週ぐらいだったか、非常に大雪が降って、うちの会社でも被害に遭ったんだが、ただ、そのとき、火災保険に入っていると、結構、雪だとか竜巻といったものに対しての補償が出る。

市の中でも、おそらく多かれ少なかれ被害があったと思うんだけど、そういった保険の活用といったことがもしあったらご説明をお願いしたい。

天野学校
教育部長 大雪について、学校の対応はどのようなものだったかというご質問があり、当日の対応については学校長の判断のもと、特に事故等もなかったという報告を受けている。施設面においても目立った被害の報告は幸いにもなかった。

保険には入っているけれども、保険を使うということが今回の大雪についてはなかったということである。

渡邊委員 わかった。

西田生涯
学習部長 生涯学習部については、体育館で1カ所、窓ガラスが破損するということがあった。これは、体育館をごらんになった方はおわかりになると思うけれども、体育館の周りに樹木が生えていて、その木の枝が重みで折れてしまったりすることがある。これについては全国市有物件の関係の保険を使って補修をしたという経緯がある。

以上である。

渡邊委員 そうか。埼玉では体育館の屋根が落ちたとかニュースでやっていたので、それは小金井の場合、被害が少なかったということではよかった。

伊藤委員長 どうぞ、宮本先生。

宮本委員 今のお話の中で、北町センターが4月1日から開設されるけれども、NPO法人は、その後どういう状況か？

西田生涯
学習部長 一言で言えば、全て順調に進んでいて、NPO法人の認可もおおりて、法人の登記もできている。職員の採用も無事に済んで、4月1日からきちっと作業ができるように、ただいまNPOから市の図書館及び公民館に、職員になれる方、内定を受けている方を派遣していただいて、研修を行っているところである。

4月1日からは無事にオープンできる見込みである。

宮本委員 平成26年度予算の中にももちろん入っているわけか。

西田生涯
学習部長 もちろん入っている。

宮本委員 わかった。

伊藤委員長 どうぞ、鮎川委員。

鮎川委員長
職務代理者 一般質問について、先ほど生涯学習部長からご説明いただいた子どもたちの居場所、特に中学生に関するご質問については何とお答えになったか教えていただきたい。

西田生涯
学習部長 私どもとしては、小学校のほうで主に放課後子ども教室というのを開催しているが、中学生についても、中学校区で今やっているところもあって、小学校のほうでも参加可能だということなどお答えした。

鮎川委員長
職務代理者 わかった。

伊藤委員長 ほかはよろしいか。

それでは、次に移る。報告事項2、図書館の蔵書点検の結果について、願います。

上石図書館長 補佐 それでは、図書館の蔵書点検の結果について、口頭にて報告する。
図書館では、蔵書資料の的確な把握を行うため、特別休館を設け、
毎年蔵書点検を実施している。
今年度は、本館、西之台会館図書室、移動図書館車を2月17日
月曜日から2月25日火曜日、東分室及び緑分室を3月10日月曜
日から13日木曜日にかけて蔵書点検を実施した。
貸し出しを含む現蔵書が48万872冊であったが、貸し出し中
を除いた全資料を点検した。点検冊数は37万7,932冊で、貸
し出しされていないにもかかわらず所在が不明な図書は777冊
であった。不明図書率は0.16%で、前回の平成24年度実施の
蔵書点検では不明図書1,450冊で、不明図書率0.32%だった
ので、不明図書冊数及び不明図書率とも減少した。
報告は以上になる。

伊藤委員長 大変だったと思う。利用者の皆さんのモラルが上がったんだらう
か。いいことだと思う。
他はよろしいか。それでは、次に移る。

鮎川委員長
職務代理者 結構である。

伊藤委員長 それでは、その他に移る。学校教育部から何かあるか。

天野学校
教育部長 特にない。

伊藤委員長 生涯学習部から、何かあるか。

西田生涯
学習部長 特にない。

伊藤委員長 それでは、今後の日程について、ご報告をお願いします。

倉澤
庶務係長 それでは、教育委員会の今後の日程について報告する。
臨時教育委員会、第2回教育委員会臨時会が4月1日火曜日、

午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いする。

市立小学校入学式が4月7日月曜日に各小学校でとり行われる。全委員の出席をお願いする。

市立中学校入学式が4月8日火曜日に各中学校でとり行われる。全委員の出席をお願いする。

第4回教育委員会定例会が4月8日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いする。

平成26年度教育施策連絡協議会が4月10日木曜日、午後1時30分から東京都庁第一本庁舎5階大会議場で開かれる。全委員の出席をお願いする。

東京都市町村教育委員会連合会第1回理事会が5月1日木曜日、午後2時から東京自治会館大会議室で開かれる。こちらは委員長の出席をお願いする。

続いて、第5回教育委員会定例会が5月13日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いする。

平成26年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（長野大会）が5月16日金曜日、午後1時から長野県長野市ホクト文化ホールで開かれる。全委員の出席をお願いする。

東京都市町村教育委員会連合会第58回定期総会が5月22日木曜日、午後2時から東京自治会館講堂で開かれる。全委員の出席をお願いする。

第6回教育委員会定例会が5月27日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いする。

報告は以上である。

伊藤委員長

報告事項を終了させていただく。

次に、報告事項第5から日程第10までの5件を順次議題とするところであるが、いずれの案件も人事に関する事件であるので、委員長は、小金井市教育委員会会議規則第10条1項に規定する事件に該当すると思われる。

非公開の会議が妥当だと判断させていただくが、委員の皆様、ご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

